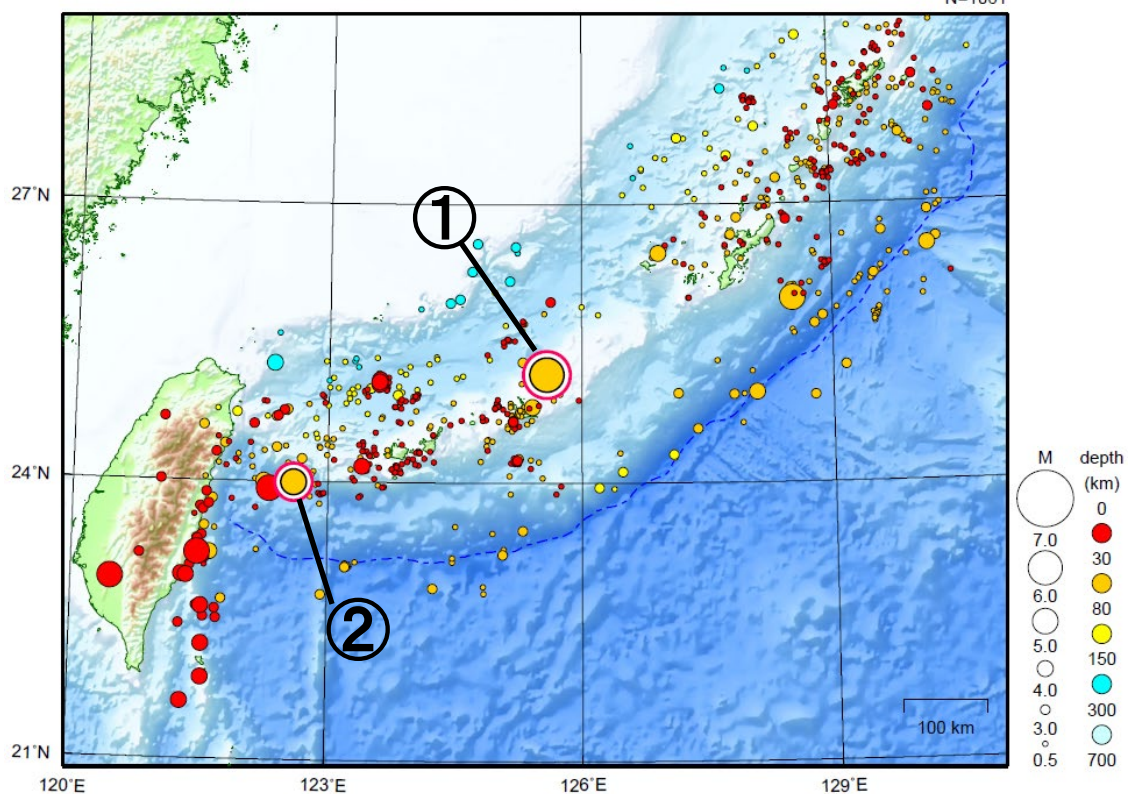


# 沖縄地方

2023/10/01 00:00 ~ 2023/10/31 24:00

N=1061



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 10月16日に宮古島近海でM6.0の地震（最大震度4）が発生した。
- ② 10月24日に与那国島近海でM5.9の地震（最大震度3）が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

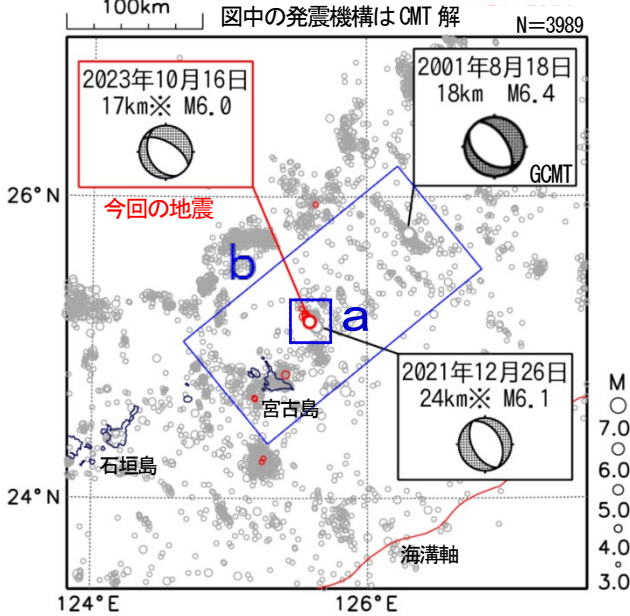
# 10月16日 宮古島近海の地震

震央分布図

(2000年7月1日～2023年10月31日、  
深さ0km～60km、 $M \geq 3.0$ )

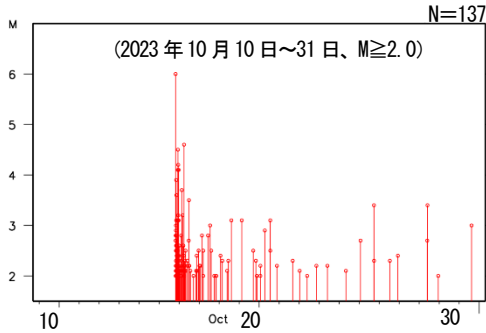
2023年10月の地震を赤色で表示

図中の発震機構はCMT解



※深さはCMT解による

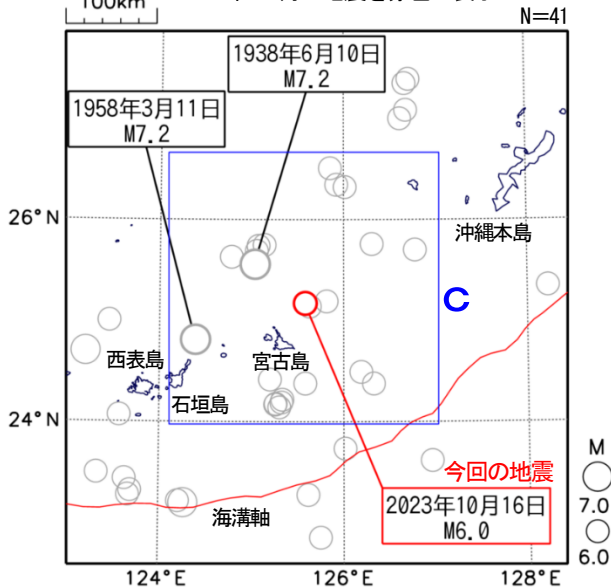
領域a内のM-T図



震央分布図

(1919年1月1日～2023年10月31日、  
深さ0km～100km、 $M \geq 6.0$ )

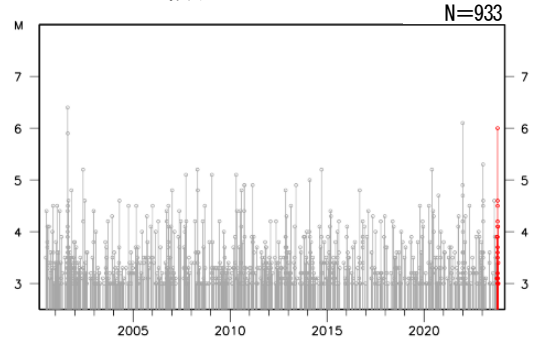
2023年10月の地震を赤色で表示



2023年10月16日19時42分に宮古島近海の深さ17km (CMT解による) でM6.0の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT解) が北東-南西方向に張力軸を持つ正断層型で、陸のプレート内で発生した。この地震の震央付近では、31日までに震度1を観測する地震が6回 (震度4: 1回、震度2: 2回、震度1: 3回) 発生している。今回の地震の震央付近 (領域a) では、2023年10月16日の地震の発生以降、地震活動が一時的に活発となった。

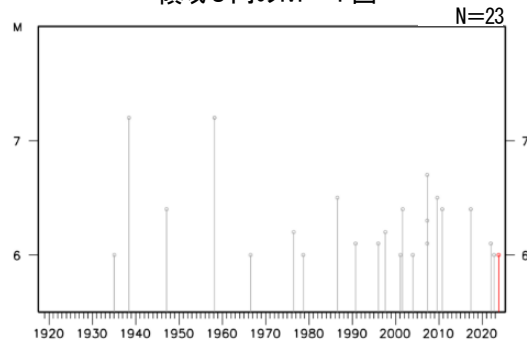
2000年7月以降の活動をみると、M5.0以上の地震が時々発生している。今回の地震の震央周辺 (領域b) では、2001年8月18日にM6.4の地震 (最大震度3) が発生している。また、2021年12月26日にM6.1の地震 (最大震度4) が発生している。

領域b内のM-T図



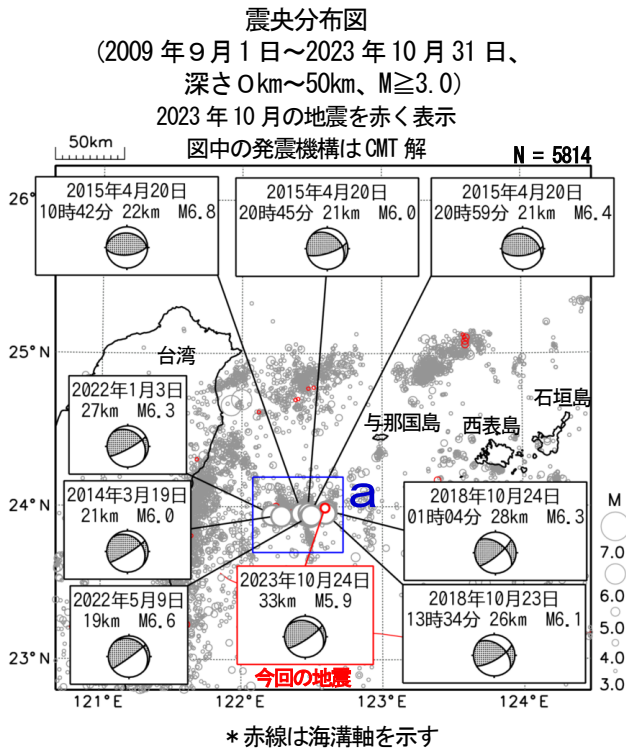
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、過去にM6.0以上の地震が時々発生している。1938年6月10日にM7.2の地震 (最大震度4) が発生し、宮古島平良港で1.5m程度の津波が目撃されており、桟橋の流出などの被害があった。また、1958年3月11日にM7.2の地震 (最大震度5) が発生し、先島諸島で死者2人、負傷者4人のほか家屋損壊等の被害が生じた (被害は、「日本被害地震総覧」による)。

領域c内のM-T図



(この期間は検知能力が低い)

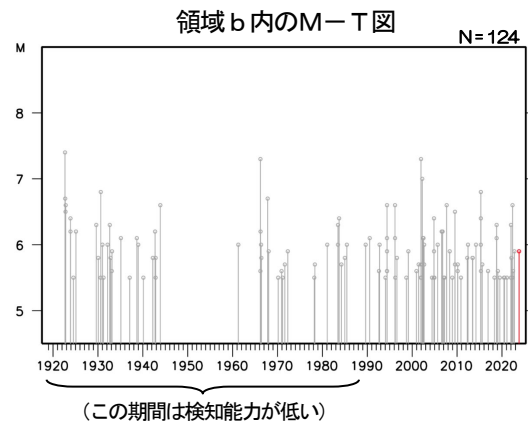
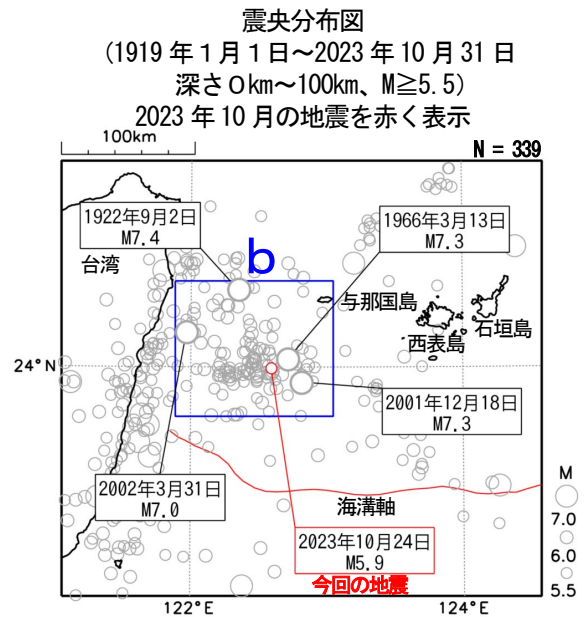
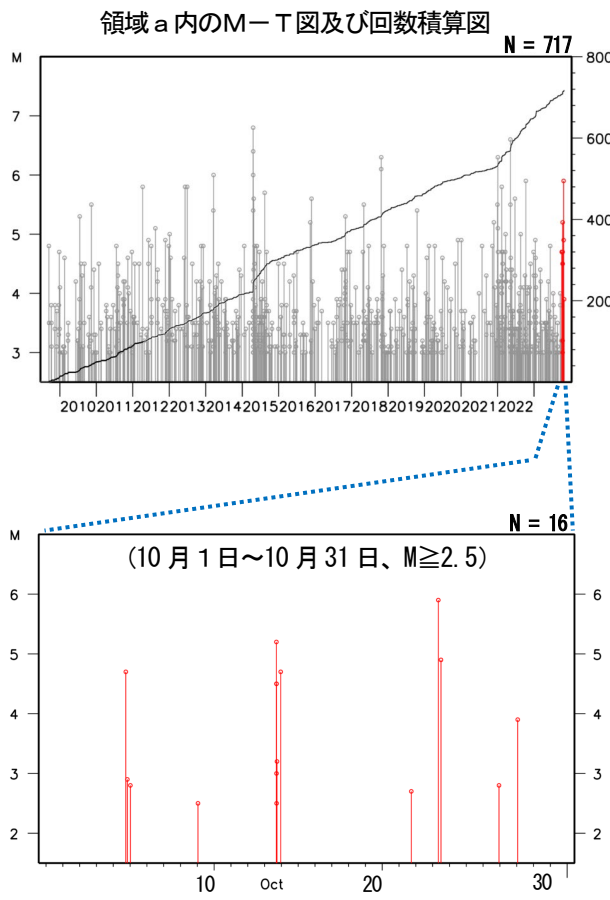
# 10月24日 与那国島近海の地震



2023年10月24日08時05分に与那国島近海の深さ33kmでM5.9の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ型である。

2009年9月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近(領域a)では、M5.0以上の地震が時々発生している。2015年4月20日10時42分にM6.8の地震(最大震度4)が発生し、同日20時45分にM6.0の地震(最大震度3)、同日20時59分にM6.4の地震(最大震度2)が発生した。また、2018年10月23日13時34分にM6.1の地震(最大震度3)が発生し、翌24日01時04分にM6.3の地震(最大震度3)が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M7.0以上の地震が4回発生している。1966年3月13日に発生したM7.3の地震(最大震度5)では、与那国島で死者2人、家屋全壊1棟などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。2001年12月18日に発生したM7.3の地震(最大震度4)では、与那国島で12cm、石垣島で4cmの津波を観測している。



気象庁作成